



# 柿崎かわらばん 第80号

2020.11発行

編集発行：柿崎まちづくり振興会 電話:025-536-2140 FAX:025-536-2558  
柿崎区総合事務所1階 mail:sukidesu-kakizaki@brown.plala.or.jp

## 「息吹新たに伸びゆかん」柿崎中学校50周年記念式典

10月17日(土)、かきざきドームを会場に「柿崎中学校50周年記念式典」が挙行されました。

会場入口には生徒による「創立50周年記念制作」が掲げられ、柿崎中学校生徒・教職員231名、保護者・来賓等100名、計331名の出席者で盛大に行われました。

式典は、第1部式典、第2部記念演奏並びにエンターテイメントショーの2部構成で行われました。

第1部の式典では中村和彦実行委員長・長谷川泰山学校長のあいさつに続き、来賓祝辞、記念事業の目録贈呈がありました。

記念事業は音楽教室の整備(カーテン・照明)、野球場・テニスコートの整備、屋外時計2セット(グラウンド用・校舎後ろ野球場側用)と高速印刷機・高輝度プロジェクターの購入です。

朝川PTA会長と坂木生徒会長がよろこびの言葉を述べ、続いて「50周年の軌跡」と題して制作されたDVDが上映されました。

昭和45年旧柿崎町の4中学校を統合し、新生「柿崎中学校」としての開校以来の歴史が正面スクリーンに映し出され、懐かしい旧校舎なども紹介されました。

最後の校歌斉唱はコロナ禍により斉唱は行わず、吹奏楽部による演奏に合わせ全員が心の中で唄い、第1部が終了しました。

第2部は雰囲気が変わり「記念演奏」と「エンターテイメントショー」が行われました。

「記念演奏」は上越教育大学院の上野正人教授



式典は、第1部式典、第2部記念演奏並びにエンターテイメントショーの2部構成で行われました。

「エンターテイメントショー」は県内を中心に活動する「お笑い集団N.A.M.A.R.A」が登場し、金子ボブさんや漫才コンビ「ジャックポット」など4名による漫才とお笑いトークショーでした。「ジャックポット」の漫才に続いてのお笑いトークでは、会場の生徒を壇上へ上げてインタビュしながら笑いを誘った。柿崎の商店や先生方取材して会場に映し出し、それを「ネタ」にした笑いで沸かせてくれました。生徒の皆さんは身近なことが笑いにつながり本当に楽しそうでした。ショーの終わりにには生徒から出演者に花束が贈呈され式典のすべてが終了しました。

記念事業の募金活動から始まり、式典の企画・運営までを中心となって支えた、実行委員会の中村和彦委員長は「記念式典を無事に終えることができた。地域の皆さんのご協力に心より感謝したい。今回の事業を終え、やり切った達成感がある。検討課題もいくつかあるが、これはこの次の機会に活かせるよう申し送りたい。柿崎中学校生徒を区民の皆さんと共に育ていくことに協力をお願いしたい。」と話されていました。



「エンターテイメントショー」は県内を中心に活動する「お笑い集団N.A.M.A.R.A」が登場し、金子ボブさんや漫才コンビ「ジャックポット」など4名による漫才とお笑いトークショーでした。



のバリトン独唱でした。曲目は、シューベルトの「菩提樹」や山田耕筰の「待ちぼうけ」など7曲でした。圧倒的な音量に会場全体が静かに聞き入っていました。

## 12・1月のイベント・行事について

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、イベント・行事の実施状況が一部変更となっています。実施予定のイベントの日程は下記のとおりです。

### ■実施予定のイベント

- 11月30日(月)～12月4日(金) 令和2年度 第2回パソコン教室  
【問合せ】柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
- 12月5日(土)「がんばろう柿崎」キャンペーン第3弾・花火大会 ※荒天時、翌日以降に順延  
※詳細は別途配布の案内チラシをご覧ください。  
【問合せ】「がんばろう柿崎」実行委員会 事務局：柿崎観光協会 ☎536-9042
- 1月3日(日)新春マラソン大会  
【問合せ】かきざきスポーツクラブ ☎536-6636
- 1月17日(日)、31日(日)、及び2月14日(日) エンジョイスキー教室  
【問合せ】かきざきスポーツクラブ ☎536-6636
- 行政相談：12月14日(月)、1月18日(月)  
9:00～12:00 柿崎コミュニティプラザ1階 市民相談室
- 一の日市：12月1日、11日、21日、1月11日、21日 暮市：12月30日  
7:00～12:00 住吉町交差点北側

## クマによる人身被害を防ぐために

秋は、冬眠に備えクマが活発に活動します。しかし今年は山中のエサ(ブナやドングリの木の実など)が極めて少なく、クマの活動域が拡大し、県内各地で人身被害が多発しています。10月には、市内でも人身被害が発生しました。

このような年には、11月下旬になってもクマが活発に活動する場合があります。人身被害を防ぐため、一人ひとりが気を付けましょう。

【問合せ】市民生活・福祉グループ 市民生活班 ☎536-6703

## スムーズな除雪にご協力をお願いします

市では、冬期間の道路交通を確保するため、柿崎区内の市道のうち、車道126.2km、歩道2.4kmの除雪作業を行います。車道は積雪10cm、歩道は10～15cmを除雪車の出動基準とし、午前7時頃までに除雪を完了(歩道及び一部狭隘路線は除く)するよう、作業を行います。

除雪作業をスムーズに行うため、作業へのご理解とご協力をお願いします。

### 【連絡先・問合せ】

- 国道 国土交通省直江津国道維持出張所 ☎525-7724
- 県道 上越地域振興局地域整備部 維持管理課 ☎526-9512
- 市道 柿崎区総合事務所 建設グループ ☎536-6719 (休日・夜間☎536-2211)

## 上越市原子力防災訓練を実施しました

10月24日(土)、原子力災害時の「まずは屋内退避」への理解と実践力の向上、災害時における情報伝達の確認などの原子力防災訓練を行いました。

柿崎区では、全域で屋内退避訓練、広報活動訓練を実施しました。また、今回は一部町内会を対象に一時移転訓練、スクリーニング・簡易除染訓練、安定ヨウ素剤緊急配布訓練も実施しました。





◆**柿崎かわらばん作成に参加しませんか**

柿崎かわらばん編集部(総務部)は、一緒にかわらばんを作成してくれる人を募集しています。

柿崎の情報発信、情報探訪、広報紙作成に興味のある方の参加をお待ちしています。一緒に柿崎かわらばんを作ってみませんか。

発行日…年6回、奇数月の25日発行

打合せ…発行月の下旬に次号の編集打ち合わせ

業務…取材、写真撮影、記事作成など、どれか一つでも可能

申込・問合せ…柿崎まちづくり振興会

◆**小学生・エンジョイスキー教室参加者募集**

日程…令和3年1月17日(日)・31日(日)・2月14日(日)全3回  
いずれも柿崎区総合事務所前を午前8時に送迎バス出発  
1回だけの参加も可能

場 所…キョーベツバレイスキー場(安塚区)

参加費…各回6500円(スポーツクラブ会員は6000円)  
リフト代、バス代込み(昼食は各自で、レンタル料別途)  
(大人の参加費は別途いただきます。)

その他…1月9日(土)の事前説明会に親子で出席  
詳しくは、小学校に配布する案内チラシをご覧ください。

申込み…12月16日(水)までにかきざきスポーツクラブへ  
問合せ…かきざきスポーツクラブ(かきざきドーム内)  
TEL(5000)60000

◆**令和3年の走り初め…新春マラソン参加者募集**

開催日…令和3年1月3日(日)午前9時40分開会

会 場…かきざきドーム周囲・約5km(雨天時はドーム内ランニングコース)

参加費…大人・2000円、小中学生・1000円

ルール…申告タイム制(申告タイムに最も近い人が優勝)

申込み…12月20日(日)までにかきざきスポーツクラブへ  
問合せ…かきざきスポーツクラブ(かきざきドーム内)  
TEL(5000)60000

◆**ウィンタースポーツを楽しもう…**

## 総合事務所からのお知らせ 12・1月

### 家屋の増改築、取壊し、名義変更をした時は届け出を!

- 増改築  
建物を増改築された場合は、必ずご連絡をお願いします。課税されていない建物があった場合は、過去5年にさかのぼり、固定資産税を一括で納めていただくことがあります。
  - 家屋の取壊し  
住宅や車庫、物置、作業所などの建物を取壊した時は、必ず「家屋滅失届」を提出してください。届出がないと引き続き固定資産税が課税されることになります。
  - 名義変更  
相続や売買により、登記されていない家屋の所有者が変わった時は、「未登記家屋名義人変更届」を提出してください。届出がないと、引き続き前の所有者に課税されることがあります。
- 【問合せ】市民生活・福祉グループ 税務班 ☎5336-6702

#### 柿崎区青少年育成会議

#### TKC ~テレビを消してコミュニケーション~

- 12月のTKC ○年末の大掃除は家族みんなで!気持ち良く新年を迎えましょう  
○1年間の楽しかったこと、思い出を話しましょう
- 1月のTKC ○家族で新年を祝うとともに今年の目標を話しましょう

### ◎「コロナにも負けず…」かきざきスポーツフェスティバル

コロナ禍で各種行事が中止される中、かきざきスポーツクラブ主催のスポーツフェスティバルが開催されました。今回は、3密を避けるため露店の出店もなく駅伝大会のみのフェスティバルとなりました。参加チーム数は如何かとの心配をよそに、ほぼ例年通り大人の部11チーム、小学生の部8チームが参加。あいにくの風混じりの雨でしたが、全チーム元気にドームとスポーツ公園周辺コース約19kmを完走しました。



大人の部はMRCチームが、小学生の部ではイナズマシックスチームが優勝しました。参加者から「今年初めての大会参加です。開催ありがとうございます。」とお礼の言葉。ライオン株式会社からは、コロナ禍のお見舞いも兼ねて参加賞と賞品が届きました。

### ◎ Happiness Illumination @坂田池

8月2日から9月25日の期間、柿崎商工会青年部によって坂田池にイルミネーションが設置されました。新型コロナウイルスの影響で祭などイベントが中止になった柿崎を明るく照らすと、ナイアガラや光のトンネルなど、約12000個のLEDが使用され、柿崎区内外から大勢の方々が訪れてくださいました。坂田池メイン会場の対岸には、医療従事者、運送業など6業種の方々に応援しようと、さまざまな色のライトが設置され、湖面を照らしていました。



「Happiness Illumination」幸せと幸福と喜びを」と題されたこのイルミネーションは、上越市の地域活動支援助成金を利用して行われました。12月には、年末年始恒例の冬イルミネーション(浄福寺境内下)が企画されているそうです。

### ◎電子書籍「柿崎のはぐくんだ人物」を讀んでみませんか

今回は、小松医院の医師でありテニスの町柿崎と柿崎体協の生みの親の小松雄吉です。昭和20・21年は太平洋戦争の敗戦と柿崎大火で柿崎は二重の苦難の中でした。テニスに親しんでいた小松雄吉は、町民に明るい希望を持つてもらおうと町当局や関係方面に働き掛け、26年に体育協会(前期)の設立と町営テニスコート4面(後に高校へ移管)の完成に漕ぎつけました。また、小松はテニスの各種全国大会を多く誘致し、38年に5面の新町営テニスコートを完成させ、翌39年の第19回国体の庭球会場を呼び込むこととなりました。体育協会は柿崎町のスポーツ振興に貢献し、28年に新潟県および文部大臣・日本体協の表彰を受けました。その後、前期体協は49年に発展的解散、55年に新体協が誕生、平成17年10月かきざきスポーツクラブへと引き継がれて現在に至っています。

(電子書籍の108頁〜111頁に掲載されています。町史通史編の712頁〜715頁もご覧ください。)

掲載内容紹介